

放送大学高知学習センター主催
公開講演会・幡多地区交流会

2025年

11月12日（水）

13:00～

13:20～13:30

13:30～15:00

15:00～15:30

開場・受付開始

入学募集案内

公開講演会

幡多地区交流会

「高知の魚を食べるという選択 — 持続可能な未来のために」

参 加 費
定 込 締 切
申 込 場
会

無料
50名先着順
11月7日（金）
幡多クリーンセンター研修室（四万十市上ノ土居1544番地）



講師：益本 俊郎
(放送大学高知学習センター所長)

講師略歴

1959年愛知県生まれ。博士(Ph.D.) ワシントン大学(シアトル) 水産学専攻科修了
学位取得後1991年に高知大学に着任、2000年から教授、2024年高知大学名誉教授、2025年から放送大学高知学習センター所長および特任教授
2002年- 2010年日本養魚飼料協会(社) 配合飼料開発事業検討委員会委員、2013年-2020年農林水産省 農業資材審議会専門委員、2016年-2025年高知県高知海区漁業調整委員会委員、2020年-2025年高知県マリノイノベーション運営協議会委員
専門分野は魚類栄養学 主な研究分野は養殖魚の飼料開発特に魚粉削減飼料の開発

講演概要

高知県は海に面し、豊富で新鮮な魚が手に入る環境にありますが、皆さんは「高知の魚」を買ったり食べたりした経験がどのくらいあるでしょうか。

ある大手水産メーカーの全国調査によると、回転寿司で人気のネタ第1位は13年連続で輸入サーモンだそうです。

サーモンのように全国流通している限られた魚ばかりを食べ続けるとどうなるのでしょうか。

逆に、地元・高知で獲れた魚を日常的に消費することで、どんな良い影響があるのでしょうか。なぜそれが「持続可能な社会」につながるのでしょうか。

新鮮な魚を身近に味わえる環境にある私たちだからこそ、「高知の魚を食べることの意義」について、改めて一緒に考えてみたいと思います。

15:00～15:30 「放送大学高知学習センター 幡多地区交流会」

講演会後は、講師を囲んでの交流会を行います。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

お申込み・お問合せ

TEL:088-843-4864 Email:kochi39@ouj.ac.jp

※E-mailでお申込みの際は、氏名・電話番号をご記載ください

〒780-8072 高知市曙町2-5-1（高知大学内）



放送大学 高知学習センター

後援：高知県教育委員会、四万十市教育委員会、高知新聞社・RKC高知放送、NHK高知放送局、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、エフエム高知